

# 放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

## 概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線に関する基礎的な情報の発信や地域の環境再生への取り組み、放射線リスクコミュニケーションの取り組みを実施しています。
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

## これまでの活動状況

4月30日時点

項目	2026年度 4月分	2026年度 累計	
<b>■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター</b> (単位：回)			
自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	0
	専門家派遣	0	0
住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0	0
	車座意見交換会	0	0
	放射線教育の支援	0	0
<b>■環境再生プラザ</b> (単位：回)			
専門家派遣	自治体など	0	0
	小中学校など	0	0
	その他	0	0
移動展示	0 (0日)	0 (0日)	
<b>■その他</b> (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
内部被ばく検査 (WBC)	1	1	
ガンマカメラを活用した放射線測定	0	0	

## (放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等に関する各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています。

### ◆自治体職員等への研修会



放射線の基礎や健康影響などに関する講演や放射線測定機器を用いた実習などを行います

### ◆自治体職員等の実働支援



空間線量率の測定などの技術支援を行います

### ◆車座意見交換会



生活する中での放射線に関する「聞きたいこと」や「気になること」などについて、意見交換を行います

### ◆放射線教育に対する支援



児童・生徒・学生を対象に、講義や測定実習を通して放射線を正しく学ぶための授業を支援します

## (環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示を行っています。これらの取り組みを通して地域とのコミュニケーションを推進しています。

### ◆モニタリング



放射線量を測定し、測定方法や測定結果についてアドバイスを行います

### ◆専門家派遣



専門知識や豊富な経験を持った専門家を、市町村や学校などへ派遣しています

### ◆移動展示



様々な地域やイベントで、福島環境再生についてのパネル展示及び、放射線や除染について学ぶクイズを行っています

### ◆団体来館



ふくしまの環境回復の歩みや情報を、パネルや模型、映像を使って、わかりやすくお伝えしています